

# 臨時引込線工事設計書の記入方法について

---

2020年4月  
北海道電力ネットワーク株式会社

## 目次

1	臨時引込線工事設計書（電子帳票）の概要	3
2	出力帳票（表示シート）	4
3	出力帳票（平面図エリア他）	5
4 - 1	入力方法（基本項目）	6
4 - 2	入力方法（原票区分3）	7
4 - 3	入力方法（原票区分4）	8
5 - 1	編集を一時中断したい時は	9
5 - 2	入力シートの入力が終わったら	10
6	入力方法（平面図）	11
7	全ての編集が終わったら	12



# 2 出力帳票(表示シート)

## 入カシート

臨時引込線工事設計書 入カシート Ver2.00

需要場所住所	必須【手入力】
契約書名	必須【手入力】
事業所情報	支店 営業所 営業所 0 必須【選択および手入力】
工事会社CD	必須【手入力】
工事会社名	必須【手入力】
工事設計者	必須【手入力】
設計書No	必須【手入力】
引込柱	必須【手入力】
申込情報	電灯 電力 容量 単位 灯力いずれか入力 必須【手入力】 ※灯は単位も入力
カード枚数	原票区分3 必須【手入力】
施工情報	道路横断 必須 道路地上高[m] 必須 径間長 単独 必須 接続

① 基本項目エリア

原票区分3	カードNo.	訂正	付外	引込線	設計工費	供給KW									
14	26	27	28	29	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41

② 原票区分3エリア

原票区分4	カードNo.	訂正	撤去予定	営業受付No	撤去設計No	引込アーム	送電線種別	H/S防塵	その他別	送電件数											
14	16	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	40	41	42	43	44	45	47	48

③ 原票区分4エリア

⑤ 補助機能ボタンエリア

おもて面(撤去)へ

おもて面(部修)へ

うら面へ

上層保存

OCR一次チェック+自動リネーム保存

引込設計書(新設)印刷

引込設計書(撤去)印刷

引込設計書(部修)印刷

## 出力帳票(おもて面)

臨時引込線工事設計書(新設)

基本項目エリア

原票区分3エリア

原票区分4エリア

④ 平面図入力エリア

## 各エリア説明

- ① 基本項目の入力エリア  
⇒ 需要場所住所や契約者情報など、基本項目を直接入力または選択入力してください。
- ② 原票区分3の入力エリア  
⇒ 原票区分3のカード情報を選択入力してください。
- ③ 原票区分4の入力エリア  
⇒ 原票区分4のカード情報を選択入力してください。
- ④ 平面図の入力エリア  
⇒ 平面図を作図補助機能を用いて入力してください。
- ⑤ 補助機能ボタンエリア  
⇒ シート移動/入力内容チェック/自動リネーム保存/帳票印刷等ができます。

## 補足説明

※おもて面は新設用、撤去用、部修用の3シートに分かれておりそれぞれ自動表示します。

※新設用の入力内容に応じ、撤去用の内容も自動的に変化しますので、撤去側情報の入力は不要です。



# 4-1 入力方法(基本項目)

## 基本項目 入力エリア

①	需要場所住所											必須【手入力】	
②	契約者名											必須【手入力】	
③	事業所情報	支店	営業支店	営業所	グループ	営業所					0	必須【選択および手入力】	
④	工事会社CD			-								必須【手入力】	
⑤	工事会社名											必須【手入力】	
⑥	工事設計者											必須【手入力】	
⑦	設計書No											必須【手入力】	
⑧	引込柱	画	区	図	番	の	号						必須【手入力】
⑨	申込情報	電灯		A	電力		KW	灯力いづれか入力 必須【手入力】					
		容量	単位	容量	単位	※灯は単位も入力							
⑩	カード枚数	原票区分3										必須【手入力】 ⑪	
		カード枚数											
	施工情報	道路横断		必須	径間長	単独							
		道路上地上高[m]			[m]	接続							
												※余長を含まない長さ	

プルダウン選択の例

事業所情報	支店	営業支店	営業所	グループ	営業所			必須
	旭川	5	0	3	0	0	0	必須
工事会社	札幌	2	-	4	5	7		必須
工事会社	函館	dddddd						

※入力セルを選択した状態で『Alt+ ↓ キー』を押すとプルダウン選択できます。

## 説明 (全て必須項目)

- 下記①～⑩の項目を入力してください。
- 必須項目はデフォルト背景色が黄色となっております。入力すると白色へ変更となります。
- 各項目にカーソルを当てると、コメントにて**入力説明が表示**されます。

①	需要場所住所	手入力	需要場所住所を入力してください。
②	契約者名	手入力	需給契約者名を入力してください。
③	事業所情報	プルダウン 手入力	管轄の弊社事業所コードを入力してください。 コードが不明な場合は、管轄事業所へお問合せをお願いします。
④	工事会社CD	手入力	引込線・計測器工事会社登録番号を入力してください。
⑤	工事会社名	手入力	工事会社名を入力してください。
⑥	工事設計者	手入力	工事設計者を入力してください。
⑦	設計書No	手入力	3桁(001～999)の設計書番号を入力してください。
⑧	引込柱番号	手入力	12桁(画区図番の号)の引込柱、変圧器柱をそれぞれ入力してください。
⑨	申込情報	手入力	申込の契約容量を入力してください。
⑩	カード枚数	手入力	原票区分3のみ必要な工事数(カード枚数)を入力してください。原票区分3は1～3枚まで入力可能です。※原票区分4は1枚固定。
⑪	施工情報	プルダウン 手入力	引込線の <b>道路横断の有無</b> 、余長を含まない <b>径間長</b> および <b>道路上の高さ</b> を入力してください。

# 4-2 入力方法(原票区分3)

## 原票区分3 入力エリア

カード枚数 = 3と入力した場合(青枠内は自動挿入(固定))

カード枚数	原票区分3	施工情報	道路横断	必須	径間
	カード枚数		道路上地上高[m]		[m]
	3				

必須【手入力】

原票区分3	カードNo	訂正	付外	引込線										設計工量	供給KW (100W)		
				灯力	パターン		条数	電話防護	太さ	口数	線巨長	設計工量	供給KW		引込柱No		
					方式1	線種									番	の	号
14	26	27	28	29	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41		
1	追																
2	追																
3	追																

入力範囲が3行になります。

## 説明

- 左図のように入力したカード枚数に応じて入力欄が自動的に増減します。
- 現れた入力欄に入力してください。各セルは全てプルダウン選択方式となっています。
- 選択項目は下表の通りとなっており、現行のマークカードと同様です。
- 左図の青枠内は固定値として自動挿入されますので、入力不要です。
- 新設の場合は新設の内容を、部分修繕の場合は部分修繕の内容を、それぞれ入力してください。
- 撤去の設計情報は、新設の設計情報から自動で生成されますので、入力は不要です。

## 選択可能なプルダウンの選択肢一覧

付外	灯力	引込線							設計工量	供給KW			引込柱No						
		パターン	条数	電話防護	太さ	口数	線巨長	設計工量		供給KW			引込柱No						
										方式1	線種	番	の	号					
取付	電灯	D	1	1	2.6	1	0	0	要	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
取外	動力	I	2	2	3.2	2	1	1	不	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	小		3	3		3	2	2	の	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	大	V		4	5.5	4	3	3	×	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	連	S		5	8	5	4	4		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	屋			6	14	6	5	5		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
				7	22	7	6	6		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
				8	38	8	7	7		7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
		×		9	60	9	8	8		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
		ワ			80		9	9		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
					10														
					0														

## プルダウン選択肢の補足

パターン1	記入記号	パターン1	記入記号	線種	記入記号	設計	記入記号
部分修繕	部	接続	連	DV	D	要	要
単独直接	単	屋側	屋	IV	I	不要	不
単独共架小	小	メッセンジャーケーブル	メ	VV	V	のみ	の
単独共架大	大	メッセンジャーワイヤー	ワ	ST	S	メ要	メ

# 4-3 入力方法(原票区分4)

## 原票区分4 入力エリア

青枠内は自動挿入(固定)

原票区分4	カードNo.	訂正	撤去予定				営業受付No					撤去設計No				引込アーム				活線雑作	H S 防護	その他割	違反件数	
	14	16	月	日	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	本柱材	種別	長さ	タイ	44	45	47	48
	4	追																						

入力範囲

## 説明

- 原票区分3のカード枚数に応じて、入力欄が自動的に変化します。
- 現れた入力欄に入力してください。各セルは全てプルダウン選択方式となっています。
- 選択項目は下表の通りとなっており、現行のマークカードと同様です。
- 左図の青枠内は固定値として自動挿入されますので、入力不要です。
- 部分修繕の場合、撤去予定日および営業受付Noは入力不要です。ただし、撤去設計Noは入力してください。
- 新設の場合、営業受付Noは申込後に付与されるため、申込以前は入力不要です。

### 選択可能なプルダウンの選択肢一覧

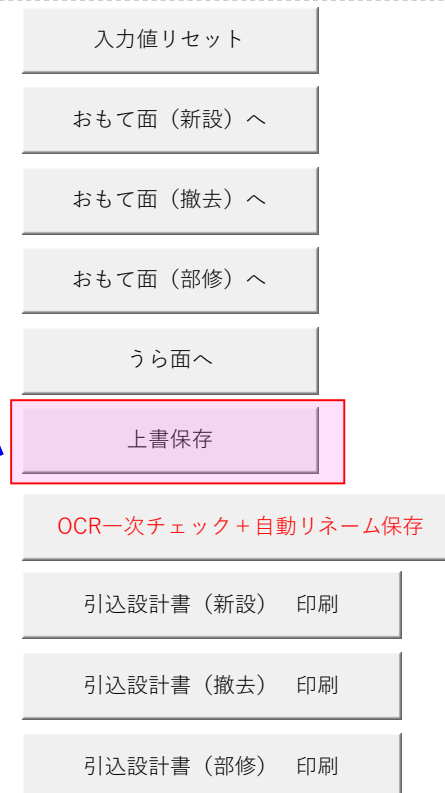
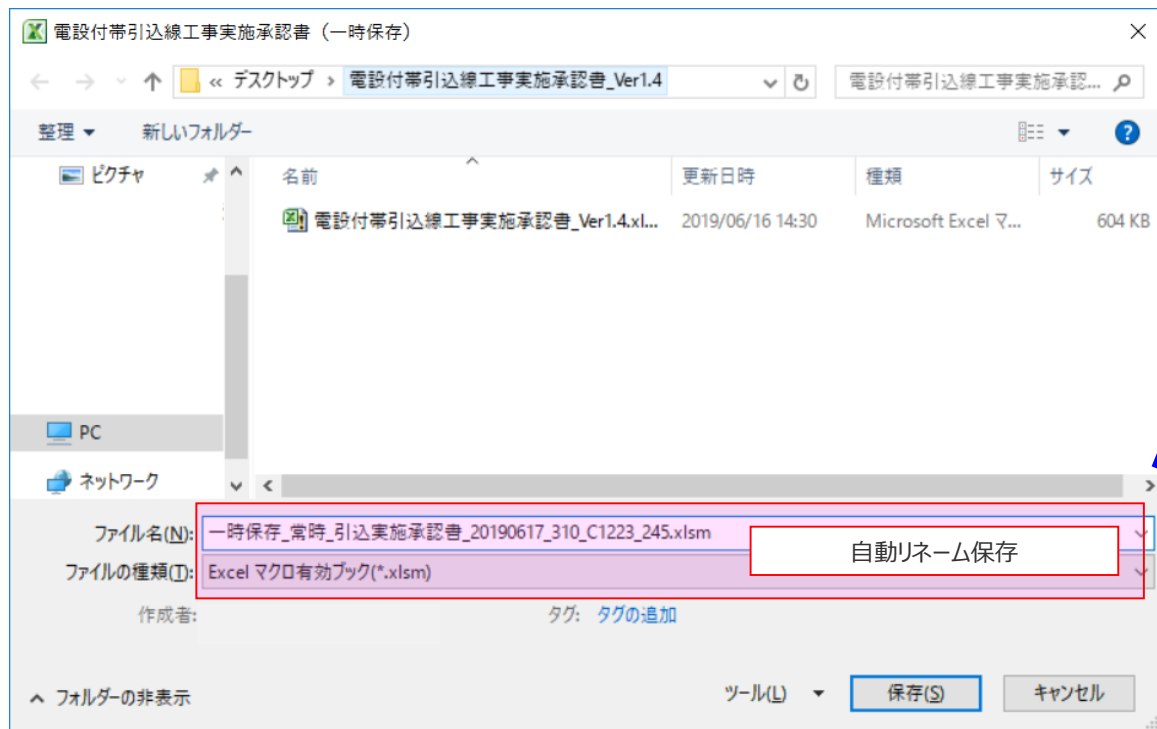
撤去予定		営業受付No					撤去設計No					引込アーム				活線雑作	工の防護	その他割	違反件数		
月	日																				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	W	引込腕木	0.9	有	1	近接1	遠隔	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	O	引込軽ア	1.2	無	2	近接2	離島	2
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	その他	導線腕木	1.5		3	近接3	交通	3
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		導線軽ア	1.8		4	近接4	遠隔交通	4
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4					5	近接5	離島交通	5
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5					6	変台1		6
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6					7	変台2		7
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7					8	変台3		8
8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8					9	変台4		9
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9						変台5		



## 5-1 編集を一時中断したい時は

編集を途中で一時中断したい時は、以下の手順で一時保存してください。

- 『上書保存』ボタンを押下してください。
- 『現在編集中のブックを一時保存しますか？』と表示されますので、『はい』を選択してください。
- 『一時保存\_臨時\_引込実施承認書\_yyyymmdd\_事業所CD\_工事会社CD\_設計No.xlsm』と自動でリネームされ保存画面が開きますので、任意の場所に保存してください。（システム上の都合で「実施承認書」の表示となります）
- 再度ファイルを開くことで、編集を再開することができます。

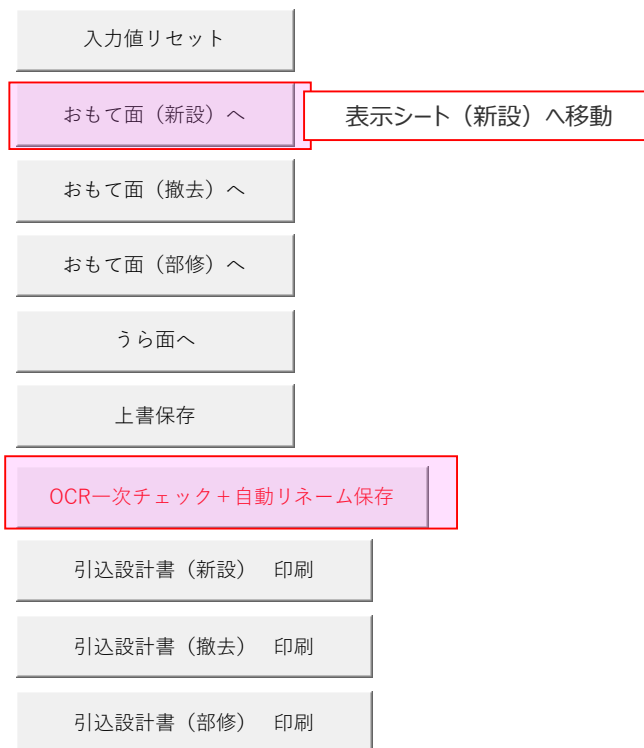
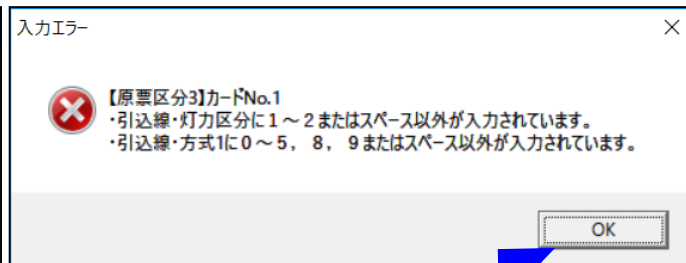
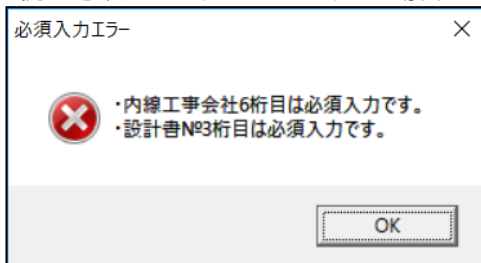


## 5-2 入力シートの入力が終わったら

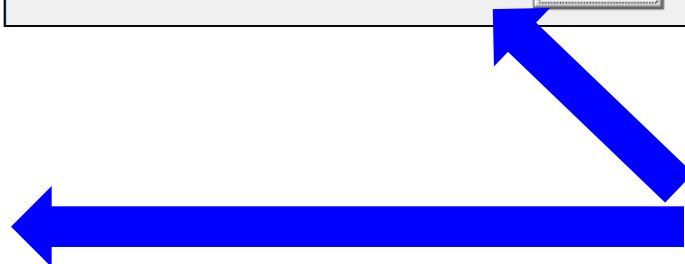
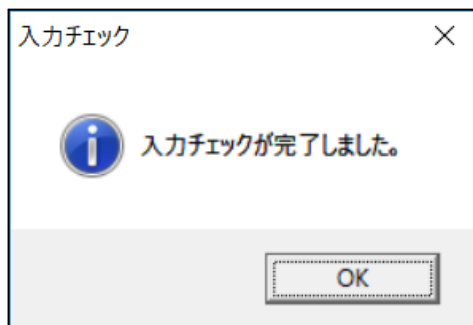
入力が完了したら、以下の手順で入力内容のチェックを行ってください。

- 『OCR一次チェック + 自動リネーム保存』ボタンを押下してください。
- 『必須入力エラー』または『入力エラー』が表示された場合、未入力または誤入力がありますので、エラーダイアログの表示に従い訂正を行ってください。
- 『入力チェックが完了しました』と表示されたら、『OK』ボタンを押下してください。
- 『現在編集集中のブックを保存しますか？』と表示されますので、『いいえ』を押下してください。
- 続いて、おもて面（新設）の『平面図』作成を行います。『おもて面（新設）へ』ボタンを押下し、シート移動してください。

例：必須入力エラー、入力エラーの場合



例：正常にチェックが終了した場合



# 6 入力方法(平面図)

## 平面図 入力エリア

## 説明

- ①任意のテンプレートをクリックする
  - ②クリックされたテンプレートが作図エリアに貼り付けることができます。サイズや位置を補正し、図面を作成してください。
  - ③補助機能ボタンにより作成した平面図は表示シート（撤去）や（部修）へコピーできます。
- ※ Excellに用意されている図形挿入機能等により、任意に作図することも可能です。

2	3	記入不要	2	通																		記入不要	記入不要														
3	3	記入不要	2	通																		記入不要	記入不要														
部修は記入不要																																					
カ	訂	撤去予定		営業受付No												撤去設計No					引込アーム		活線作業		その他割増		違反件数		インポート								
1	4	原	訂	月	日	21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39												本	種	長	H	S	連	反	印												
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48			
部修は記入不要												部修のみ記入										道路横断の有無		道路上最低点		設計		工事後									
部修は記入不要												部修のみ記入										直径長		単独		接続		m		m							
部修は記入不要												部修のみ記入										主検査項目		点検日		点検者				<input checked="" type="checkbox"/>							
部修は記入不要												部修のみ記入										キズまたはキョクのある電線を使用していないか		地表上の高さはよいか		他物との離隔はよいか		電線の接続および接続後の処理はよいか		ち度は規定に適合しているか		配色と色別区分はよいか		家庭側支持点・ケーブルの取り付け工事はよいか		資材は、当社指定品を使用しているか	
部修は記入不要												部修のみ記入										撤去工事完了連絡															
部修は記入不要												部修のみ記入										工事会社		責任者													
部修は記入不要												部修のみ記入										引込線		撤去日		年 月 日											

平面図エリア

②クリックされたテンプレートが作図エリアに挿入されるため、位置やサイズを補正してください。



①任意のテンプレートををクリック

補助機能ボタンエリア

<備考>撤去工事分の「臨時引込線工事実施承認書」は、新設分記入後の承認書コピーを使用することができます。ただし、撤去の設計No.は新設分+1とします。

平面図クリア

当社柱 低圧線 径間長 引込線 電灯-単独 引込線 電灯-メッセン

変圧器柱 引込線 空のテキスト 引込線 電力-単独 引込線 電力-メッセン

NTT柱 メッセンジャー お客様受電柱

# 7 全ての編集が終わったら

入力が完了したら、以下の手順で保存してください。

- 『OCR一次チェック + 自動リネーム保存』ボタンを押下してください。
- 『入力チェックが完了しました』と表示されますので、『OK』ボタンを押下してください。
- 『現在編集集中のブックを保存しますか？』と表示されますので、『はい』を押下してください。
- 『臨時\_引込実施承認書\_yyyymmdd\_事業所CD\_工事会社CD\_設計No.xlsm』と自動でリネームされ保存画面が開きますので、任意の場所に保存してください。
- 以上で終了となります。お客さまのご契約先小売電気事業者の申込方法に準じ、作成したデータを送付してください。

